

2020年10月10日

京都府下 U-10 大会参加 スクール運営委員各位

京都府ラグビーフットボール協会
スクール委員長 長谷川 仁

2020 U-10 参加スクールへの「重要なお願い」

10月9日を期日に参加人数調査をお願いしていましたが、参加意向のスクールより調査報告が来ましたので田畑氏にて集計をして頂きました。

結果は別紙を見ていただければ良いのですが、スクール生 183名・指導員 84名
保護者兄弟 442名で 総計 709名 となりました。

先週、太陽ヶ丘へグラウンド使用届を提出し打合せをして来ましたが、来場人数の質問があり 300~400位ですとお伝えすると「そんなに多くの来場があるのですか
見まわり時に密な場合は注意又は中断勧告させていただきます。」と言われました。
高校大会も初日でしたので運営等を視察させていただきましたが、選手の保護者が
チームで30名をロープで仕切られた応援席で大声などを出さない観戦。昨日は試合
後に次の試合の保護者と総入替で運営されていました。ドクターと SA の方は感染
予防の防護服(ガウン)マスク装着でした。スクールにも医務委員長から感染予防用
具を揃えて置く様に指導ありましたので、長谷川が準備を進めています。

以上の事を考慮して、コロナで今年度初めての交流会でもあるので保護者の大勢の方にも付き添い応援をして頂きたいのですが、

「参加スクール生に対して 保護者1名に制限させていただきます。」

兄弟姉妹のグラウンドへの入場は禁止します。

指導員についてもグラウンドに入れるのは、本部常駐の運営委員1名と

監督・SA・タッチジャジの3名(チームカードを用意します)までとします。

スクール毎の各役務以外にスタンドからの入場口に入場チェック班を設ける。

腕章を貸与された各スクールカメラマンは当該試合時間帯のみ入場を許可する。

他の指導員は応援席で感染防止に対しての役務について下さい。

この制限を掛けても 400名を超える参加者が見込まれます。

以上の事を遵守しないと、次回12月13日に予定しているU-12大会のグラウンド使用許可がいただけないと思われまますので、ご理解の上 各スクールでの対応をお願いします。何卒、ご理解の程よろしく申し上げます。

2020年10月3日

京都府ラグビーフットボール協会スクール委員会

第13回京都府ラグビースクールU-10における新型コロナウイルス感染防止対策ガイドライン

1. 主旨・目的

京都府ラグビーフットボール協会スクール委員会は以下の感染防止対策ガイドラインを策定し、大会関係者が感染防止対策をそれぞれのスクール毎に周知し、対策を確実に講じた上で大会に臨むことを目的とする。

2. 関係者共通の対策

大会会場に来場するすべての関係者（大会役員、ドクター、スクール運営委員、スクール監督、スクール指導員、スクール生、スクール生の保護者、スクール生の兄弟姉妹）は必ずマスクを着用する。大会会場への入場口を役員入場口とチーム入場口に制限し、入場時は担当者が検温を実施する。37.5度以上の熱がある場合は入場出来ない事とする。また、体調が悪いものは各スクールで把握し入場させない。

- (1) 当日午前9時から各スクール担当者が全ての参加スクール生より「施設利用に係る自己体調管理チェックリスト」をスクール生の保護者・兄弟姉妹を含めて徴収し、本部にて確認する。
- (2) 「施設利用に係る自己体調管理チェックリスト」の提出なきスクール生・保護者・兄弟姉妹についてはその場で記入を求め、提出させる。
- (3) グランドへは大会役員、ドクター、スクール生、スクール監督、スクール指導員以外の入場は許可しない。
- (4) 3つの密（密閉、密集、密接）徹底的に回避する。
- (5) ゲームを行うスクール生以外（ベンチでの控えスクール生・指導員）はマスクを着用する。
- (6) 手洗い、うがいの励行、咳エチケットを守る。
- (7) 不特定多数の者が接触する場所は定期的に消毒する。
- (8) 各スクールはWRの「COVID-19 Courses」を受講し「新型コロナウイルス問題担当者」を置き予防策を講じるとともに、緊急時に大会運営側との連携窓口とする。
- (9) 緊急時用として、ドクター及び担架要員用としてウイルス感染予防セット（医療ガウン・保護ゴーグル・マスク・キャップ・グローブを本部に備える。
- (10) 熱中症予防にも十分に配慮することとし、水分補給を行うが着人の水筒や使い捨て紙コップなどを用差し、飲み直しなどを行わないようにする。
- (11) 飲食については密にならず、周囲の人と対面を避け会話を控えめにする。
- (12) マスク等を以下の場合には着用しない、また、着用しなくても良い。
 - ① 試合中・練習中
 - ② 熱中症予防（3つの密を回避していることが条件）

3. 保護者の観戦時の対策

- (1) 今大会は可能な限り観戦防止対策を講じた上で、密にならないように気を付けながら観戦を認める。
- (2) 保護者席では、両手を伸ばしても触れ合わない程度の距離を保ち、分散して着席をする。
- (3) 試合中の応援は拍手、手拍子を基本とし、大声を出すことを禁止する。

4. 大会前または大会中に関係者から感染者などが発生した場合の対策

- (1) 参加スクールは感染者等が発生した場合はすみやかに京都府ラグビーフットボール協会スクール委員会に連絡をし、常任委員会に一任する。
- (2) 京都府ラグビーフットボール協会スクール委員会は関係機関と連携をし協議の上対応する状況によっては大会の中止もあり得る。